

# エアハブ (自動空気補充システム) の取り扱い説明書

この度はエアハブシステム付の自転車をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本製品を快適にご使用していただく為に、この説明書をお読み頂き、正しくご使用ください。

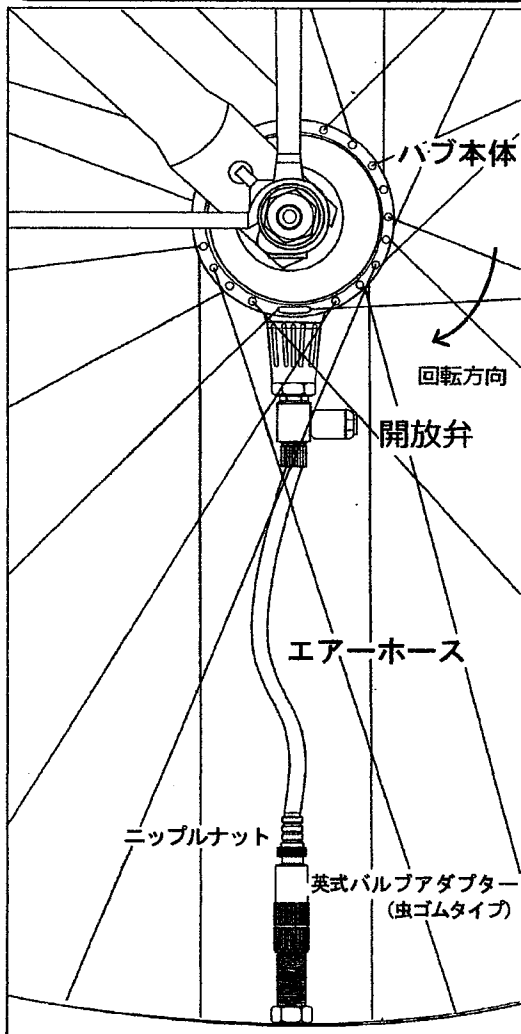
## 1 エアハブシステムの特徴

- エアハブシステムは、車輪が回転する事によって、ハブがポンプの役割を果たし、タイヤチューブに空気を補充します。
- タイヤチューブの空気圧が設定値以上になると、空気圧が過剰にならないよう余分な空気はハブ本体の開放弁から放出され、タイヤの空気圧を一定に保ちます。本製品の空気補充の目安は10日間放置した時に2km(1日約200m)以上走行することで設定値に戻ります。(設定値はタイヤ側面表示の推奨空気圧です)
- タイヤチューブの空気圧を一定に保つ事によって、空気圧不足によるパンクを防ぎ、快適な乗り心地を維持し、軽い走行ができてタイヤの磨耗を軽減します。

## 2 ご使用上の注意

- ハブ本体の分解改造はしないでください。
- パンク修理剤、パンク防止剤をタイヤチューブに入れないでください。
- 異常を感じた時や不明な点は販売店にご相談ください。

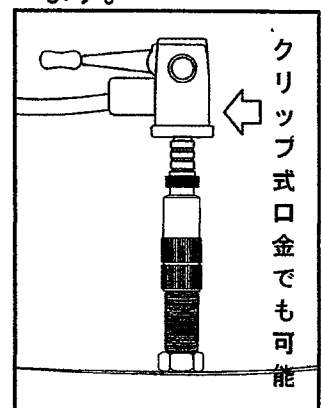
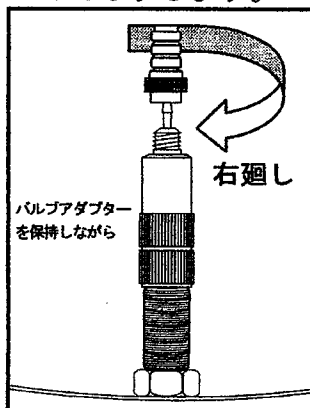
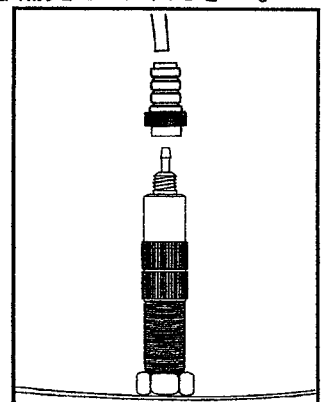
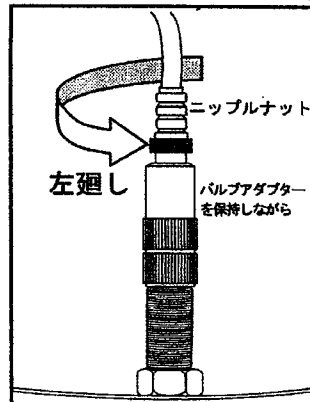
## 3 各部の名称



- ハブ本体、開放弁のボルト、ナット等は緩めないでください。
- ハブ本体の故障と思われる時は、ハブを分解したりせず販売店にご相談ください。

## 4 空気の入れ方、パンク修理について

- 長期間ご使用されずタイヤチューブの空気が減った場合は、下記方法で空気を補充してください。



- 空気補充後は逆の手順で組み直してください。
- 本製品は英式、米式両方のに口金に対応していますが使用されるポンプ機種により、空気が入らない場合があります。空気が入らない場合や不明なことがございましたら(株)中野鉄工所までご連絡ください。コンプレッサー専用ニップルも別売りでご用意しております。  
(株)中野鉄工所 TEL 072-362-5550

パンク修理もニップルナットを緩めてホースを抜けば一般的な自転車と同様に行えます。